

笑顔でつながる地域の輪

身近にあるモノで
知恵と体を使った遊び体験!

のびゆく 長崎っ子

長崎市青少年育成連絡協議会だより

96号

2026.3.1



チームに分かれて
ジャンケン対決



床にマスをつくって陣取りゲーム

わくわくチャレンジ!
あそぼうDAY

福田育成協

年間3回、福田小を会場に、放課後や休みの日に野山をかけまわる機会が少なくなった子どもたちに「カラダを使った遊び体験から色んな発見を!」と、育成協メンバーが体験遊びを手作り。3回目となった1月31日(土)は、節分を前に床にビニールテープでマスを作って鬼ごっこと陣取りゲーム。

会長の中村さんは「世代によって遊びのカタチが変わりましたが、友達と一緒に体や頭を使って、喜びあい、たまには悔しがったりといろんなことを感じてもらえたらうれしいですね」と。

校区フリー!! だれでも参加できる 地域の居場所づくり

学校の家庭科室がレストラン!?
ランチタイムが地域のしゃべり場に!!



門松づくり



みんなの食堂って?

北陽小育成協と大園小育成協が共同で取り組む「みんなの食堂」。ごはんの時間を一緒に過ごすことで子どもから高齢者までいろんな人たちに集ってもらい、世代間の交流ができるきっかけにしようという取り組み。

地域の人が安心して集える場所「学校」を会場にして、子どもと子ども、子どもと保護者、保護者と地域の人など、世代フリーでコミュニケーションを図ってもらい、希薄になりつつある地域の関係性を再構築しようとする企画。開催は学校の長期休み期間や学期中の週末などに不定期で開催。

「食堂の名前を“こども”ではなく“みんな”にしたのは、地域のつながりを作ってほしいという思いから。実はメニューや食器にもこだわって、食事の時の話題づくりをちりばめています(笑)。地域フリーの食堂なので、次回開催の時は遠方からでも遊びに来てください!」と自称“みんなのキッチン”の会長談。



自称“みんなのキッチン”
平会長



海鮮ちゃんぽん
おにぎり300円



食堂スタッフ



友達誘って来店



中学生作
「ツッパリおにぎり」



天ぷら五島うどん



中学生がおにぎりにデコリ中



親子で参加



保護者OGもランチに来店



地域住民も来店



隣の校区から友人グループで来店



北陽小
育成協

北陽地コミ活動を中心に携わっている。育成協では門松作りやワンデイキャンプなど学校を会場に親子で楽しめる企画を実施中。

大園小
育成協

大園小校内のビオトープを活用した放課後子ども教室や令和7年は5年ぶりに餅つきを復活。大園や北陽地コミと祭りや清掃活動などを共有。



春夏秋冬



東西南北

地域アレコレ!

暑い! 寒い!! もなんのその!!
市内各地で行事を支える育成協メンバー!!

長崎市内各地で活動する54団体の育成協。「地域の子どもたちのために!」と、裏方として1年を通して各種行事をサポート中!!
今回は取り組みの一部を紹介!



高尾小育成協

たかお祭り



11月16日(日)、山里中学校グラウンドで第4回たかお祭りが開催された。3000人の来場者が訪れ、吹奏楽部の合奏に始まり、多数のステージイベントや、地域から様々な店舗が出され、にぎやかに開催された。

餅つき・門松作り



12月6日(土)、高尾小学校にて、餅つき・門松作りが開催され、幼児から高齢者まで老若男女が集まり、昔ながらの臼と杵を使って餅つきを楽しみました。

つきたてのモチはおいしく、10個以上食べた子もいました。

校区一斉ラジオ体操

集団遊びのつどい

風船バレー大会

野母崎育成協

せいろの中からふわふわが!



エプロンにゴム手で粉から作業

郷土の味を残したいと「高浜ばつくろう会」主催で「たかはま饅頭」作りを開催。11月16日(日)高浜公民館に幼児から93歳まで約40名が集まり饅頭をつくり美味しく頂きました。

饅頭作り通して世代交流も出来たよ。



こしあん入りのふわふわのまんじゅう



暖められた和室でいねいに丸める

式見小育成協

餅つき大会

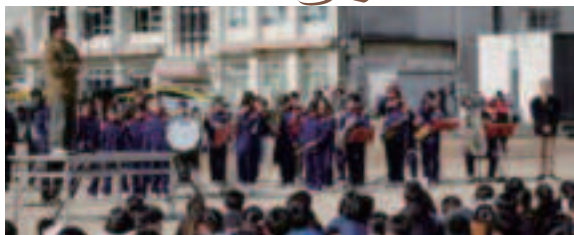


12月7日に、式見公園で餅つき大会が行われました。社会福祉協議会から育成協が運営依頼を受けて実施しており、今年は70キロの餅をつきました。子どもたちも小さい杵で餅つき体験。女の子は餅を丸めて一つずつ袋に入れて、餅まきをしました。子どももいっぱい拾いました。

当日は朝からクリーン作戦(ゴミ拾い)、餅つき、イルミネーションの点灯式と地域の行事満載の一日でした。お疲れ様!!!

横尾育成協

地域で子どもたちを見守り育てる! 横尾ならではのもちつき大会



12月7日(日)、冬恒例の「もちつきマラソン大会」を開催。早朝から育成協や自治会メンバーに加え、小中学校の先生たちもかけつけてみんなで協働作業。セイロ蒸しから石うすでの餅つきまで、昔ながらのスタイルに子どもたちも興味津々。グラウンドを思いっきり走り回った後はお土産のお餅にニッコリの参加者でした!

矢上地区育成協

地域交流餅つき大会



12月7日(日)、地域の皆さんが心待ちにしていたもちつき大会が開催されました。会場には小学生・中学生の元気な声が響き、力いっぱい杵を振る姿に、周囲から温かな拍手や声援が送られました。

地域の方が、昔ながらの餅つきのコツなどを伝えながら世代を超えた交流が生まれ、校区の先生方との交流もあり、終始笑顔あふれる賑やかな1日となりました。つきたてのお餅を囲みつながりの大切さを改めて感じる行事となりました。

三重小育成協

海岸清掃を開催



7年11月9日(日)に海岸清掃を開催しました。育成協、まち協、育友会の他、地域の各団体にも参加して頂き、300名ほどの参加者でした。

残念ながら当日は雨になり、三重小体育館での開催でした。体育館では環境サポーターの講演、3年生児童の環境学習の発表の後に、地域食材のつみれ汁を参加者に提供しました。



深堀中育成協

夏休みサマースクールを開催

夏休みに入って間もない7月26日に「サステナプラザながさき」の協力を頂き海洋ゴミのシーグラスや貝殻で、フォトフレームの飾りつけ教室を



開きました。海洋ゴミ問題も勉強しつつ、楽しい工作教室を開催しました。当日は40名近くの児童が参加してくれました。

サマースクール2日目は有海海岸で絵画教室を開きました。元気にそれぞれ、自分の描きたい風景を見つけ、熱心に取り組んでいました。全員が時間を忘れ、暑さを忘れての頑張りでした。



終わりの時間を決める

とても便利で楽しいスマホやゲーム。ついつい使いすぎていませんか。知らない人とつながっていませんか。そのメッセージは相手に正しく伝わりませんか。

メッセージが友だちに思ったとおり伝わらずトラブルになったり、長い時間使いすぎて自分のからだをこわしてしまったり、知らない人と会って命をなくしたりする事件もおきています。

大切な命やからだを守りたい。そのためにネットや電子メディア利用の望ましい終わりの時刻を基準として夜9時としました。これを目安に、各家庭で友だちどうしで、自分自身で終わりの時刻を決めてみませんか。

まずは、
そこから。



ネット・電子メディア利用「ながさき基準」・夜9時まで

長崎っ子のためのメディア環境協議会

※事業所・行政・育成団体等で構成。
(事務局：長崎県青少年育成育成協議会)

銭座小育成協

地域でつなぐ絆のバトン



今年で45回目となる銭座のメインイベント大運動会。コロナ禍あけから規模の縮小はありましたが、子ども・高齢者・職域の方々など多くの参加をいただき大変盛り上がりしました。

橋地区育成協

地域のみなさまとともに

8月のボッチャ大会、10月の橋・東長崎・日見の3中学校区育成協主催の第45回少年主張大会とたちばなコミュニティ祭りでの綿菓子出店と、今年度も無事に行うことができました。



地域の皆さまのおかげで笑顔あふれる一年となりました。橋校区ではこのほかにも活動を行っています。今後も一緒に活動してくれる方がいらっしゃいましたら、ぜひ、お声かけください。

梅香崎中育成協

居留地祭りに梅中生ボランティア



9月21日(日)、梅香崎中学校生の皆さんが地元長崎居留地祭りのオランダ坂駆け上がり大会のボランティアとして参加。参加者メンバーには赤のスタッフTシャツが支給され、みんなそれを着てオランダ坂駆け上がりのロープをもって安全対策を行いました。

中央公民館区

青少年意見発表会



この会をととして、特に印象に残ったのは次の3点です。大人では見過ごしそうな小中学生らしい「鋭い視点」、聞く人の心に響かせる「伝達の工夫」、そして他者の意見を真摯に受け止める「寛容な姿勢」です。

数か月に及んで書き上げた原稿を、単に朗読しているのではなく「自分の思いを届けたい」という強い熱意が伝わってきました。また、様々な意見を聞くことで新たな学びへのきっかけとなり、それはより良い社会を築く第一歩となります。



【講評】大浦中学校 和泉 栄二校長先生

新春にふさわしい、発表者の真っ直ぐな言葉が、今年一年を明るく照らしてくれるような素敵な発表会でした。



ながさき
こども場所

「こども場所」って？

こどものすこやかな育ちのためには、乳幼児期から学童期にかけて、こどもどうし、あるいは多様な大人とのふれあいや、外遊びをはじめ様々な体験が必要です。

そこで、長崎県では①安全・安心で多様な居場所②チャレンジとワクワクが体験できる機会や場を「こども場所」と位置づけ、こうした機会や場がこどもたちの身近にあふれる環境を目指しています。

長崎県こども場所相談センター

～こどもの体験・居場所をまちいっぱい～

こどもの
居場所を
つくりたい！

こどもに
体験を
提供したい！

活動する人
イベントに
協力したい！

こどもの居場所の立上げ、運営等についての相談を受け付けています。お気軽におたずねください。

電話：080-5218-0455

メール：n-kenmin2@eos.ocn.ne.jp



西浦上小育成協

復活!! プールであそぼう会



校舎建て替えにより、プールのない数年間を過ごした西浦上小学校に、待ちに待った新校舎と屋上プールが完成しました!

育成協で行っていた「プールで遊ぼう会」も復活して開催。想像を超える参加応募に育成協メンバーも驚くやら嬉しいやら(笑)。当日は、西浦上中水泳部のみなさんもかわいい後輩達のために集まってくれました。

かわいい小学1年生～中3まで、一緒になってプールを楽しむ姿を見て、暑さを忘れる最高の1日となりました。

戸町地区育成協

「とまちミルネ!」点灯式をクラッカーで演出!



11月29日(土)、第14回目となる「とまちミルネ!」の点灯式が行われました。

戸町地区育成協は、メイン会場の新戸町公園と鶴見公園への装飾を行ったほか、点灯式の参加者にクラッカーを配布してカウントダウンを盛り上げました。

地域団体や子どもたちが協力して飾ったイルミネーションは、翌年1月12日まで地域を明るく照らしました。

土井首中育成協

エコフィッシングと環境を学ぶ教室



長崎県釣り団体協議会の協力を得て、今回初めて実施しました。近隣のごみ拾いを行い、環境問題を学ぶ良い機会となりました。来年も続けていきたいと思えます。

小ヶ倉中育成協

ふれあいレクリエーション開催!



10月26日にふれあいレクリエーションを開催しました。これは本協議会の秋の事業として、設立以来毎年行っているもので、今年は大人と子ども合わせて50名近い参加者が集まりました。大人と子どもで混成チームを作り、スピードラダーゲッターやボッチャを楽しみました。笑顔溢れる半日を過ごしました。

長崎市五島町6-16 松本ビル201
TEL.095-801-5371
FAX.095-801-5383
代表取締役 三浦正二

伝える活動

「第32回広報紙コンクール」

令和7年中に発行された各育成協の広報紙を出品していただき、今年度のコンクールを開催しました。全部で15育成協の作品が出そろいました。どの広報紙も各育成協の取り組みがよく分かる紙面で、見ごたえ十分でした。

受賞された皆さん、おめでとうございます!!



「青少年育成協議会便り」
土井首中育成協



「かっぱ」
銭座小育成協



「いわや育成協だより」
岩屋中育成協



「日見っ子」
日見中育成協



「ほうとおさん」
女の都小育成協



令和7年度 広島・長崎子ども会親善交歓会 平和の尊さを考えよう

毎年隔年で広島・長崎交互に開催している通称「ヒロナガ」が広島市で開催されました。

広島市の子どもたちと平和公園や平和記念資料館などを訪れました。VR体験や被爆遺構巡りを通じて、平和の尊さについて改めて考えることができました。

また、キャンプファイヤーや宮島散策などを通じて、広島の子どもたちと親交も深めました。

次年度の長崎市開催が今から楽しみです!



地域みんなで見守る
子どもたちのミライ!!



各地域で一緒に活動する仲間募集中!

長崎市青少年育成連絡協議会 ☎095-825-1949 (事務局:長崎市こども部こどもみらい課内)

青少年育成協議会 活動事例発表会

2月7日(土)に、活動事例発表会を開催しました。長崎市内には8つの公民館区がありますが、そのうち4つの館区から発表がありました。それぞれの育成協での取り組みや、子ども会活動について発表があり、頑張っていること、うまくいっていること、苦労していることなど、様々なことを共有しました。



鳴見台小育成協



三原小・西山台小育成協



北陽小育成協

当日の資料についてはこちらの二次元コードよりご覧いただくことができます。

イカオHP



第20回 子どもゆめフェスティバル2025

ハッピー・スマイル・ゆめフェス行こう!

長崎市内の子ども会に所属する子どもたちが中心となって企画・運営する通称「ゆめフェス」を11月22日(土)三菱重工総合体育館にて開催しました。昨年度は台風接近による中止となったため、2年ぶりのゆめフェスをみんな心待ちにしています。



ステージ発表のダンスの演技から始まり、プラバン作りや魚釣り、ペットボトル射的など8つのブース体験があり、500名近くの来場者で大いににぎわっていました。

読者プレゼント 親子で太古の冒険へ!

「ベネックス恐竜博物館」観覧券

抽選で親子5組10名様にプレゼント!

世界屈指の恐竜化石産出地・長崎。迫力満点の恐竜たちに会いに行きませんか?

ハガキに下記の必要事項を書いて応募してね!当選者には「ベネックス恐竜博物館」のペア観覧券をプレゼント!

応募方法

①住所 ②氏名 ③電話番号を必ずご記入の上、次のあて先までご応募ください。※個人情報保護法に基づき、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

- ハガキ 〒850-8685 長崎市魚の町4-1
長崎子ども部こどもみらい課 クイズ係
- 締切 令和8年4月30日必着

※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

編集後記

見えないところで、支え合って

『のびゆく長崎っ子』で、各育成協の活動を紹介していますが、育成協の活動は多くの準備が必要なものが多いです。イベントを開催する前には、何度も実行委員会を開き、話し合いを重ね、準備をして当日を迎えています。イベント当日も喜び子どもたちの陰でスタッフとして協力するたくさんの人たちがいます。活動について皆さんに知っていただき、協力して下さる方が増えていき、たくさんの人と支え合いながら、これからも活動が続けていきたいです。



高尾小育成協
白濱典子さん

中国の恐竜研究

令和8年度春企画展
恐竜大陸

個性豊かな恐竜・古生物たちが集結!



2026.2.28(金) - 5.24(日)

【開催時間】9時~17時(最終入館16時30分)

【休館日】3月2・9・16・23日、4月7・13・20日、5月7・11・18日

観覧料

一般(高校生以上) 800円
子ども(3歳~中学生) 400円

※家族観覧とのセット券や割引もございます。
詳細は博物館HPをご覧ください。

ベネックス恐竜博物館

長崎県長崎市野母町 368-1

TEL:095-898-8000